

アメリカ研修2日目をむかえました。昨夜は肌寒いほどでしたが、本日はとても暑い一日でした。抜けるような青空の下、眠い目をこすりながら朝食会場に集まりました。早速留学生と交流をしようとする姿が見られます。朝食を持ったプレートを抱えて、どこの席に座ろうか、辺りをきょろきょろする生徒は少なくありません。苦も無く一緒に食べ始められる生徒もいれば、相手を探してはみるものの、結局日本人だけで固まって食べる生徒もいました。自分から話しかけなければ、何も得るものは無いこの状況を、どのように打破していくのか。生徒の成長が楽しみな一場面でした。

朝食の後は、プレイズメントテストです。いくつかの教室に分かれて筆記試験と口頭試験を受けました。中学レベルの英語文法から始まり、文法については比較的簡単だったという感想が多くありました。口頭試験では、自分の趣味のこと、部活のこと、住んでいる街のことなど、かなり細かい所まで質問が及んだそうです。午前中はテストを行い、短いランチを挟み、午後のアクティビティに向かいました。本日はボストンの街を散策するフリーダムトレイルのツアーに参加しました。寮から地下鉄に乗り、ボストンコモンに集まりました。専門のガイドの方から、アメリカ建国の基礎を築いた街の歴史を学びます。日差しは強く、非常に暑い状況の中、聞き取れないほどの速い英語（ガイドの方は先生ではないので、ネイティブスピードで説明をします）。気づけば一人、また一人と立ったまま意識が朦朧としてきました。時差ボケとこれまで溜まった疲労が体にのしかかります。しかしそんな中でも、説明を聞き取ろうと積極的に前へ出ていく生徒もいました。「なんとか単語と単語をつなげて、言いたいことの意味を推測しました」と話してくれる姿には頼もしさすら感じます。

フリーダムトレイル終了後は、イブニングアクティビティの時間です。各国から集まった留学生と共に、毎晩アクティビティに参加します。本日は、スポーツ・ショッピング・Tシャツ作りでした。人気だったのはスポーツです。フリーダムトレイル中の疲弊した姿を見ていたので、スポーツを選ぶ人は少ないかと思っていたのですが、皆、存分にサッカーやバレーボールなどを楽しみました。

今日は暑い一日であり、またミスが多い一日でもありました。毎日回収する予定だった「しおり」を提出しない人がいる。地下鉄に乗る為のチケットを紛失する。決められた集合時間に遅れてくる。一つひとつは小さなことですが、その小さなミスが重なりました。イブニングアクティビティが終わった後、高井先生と砂田先生からお話を頂きました。「小さなミスの下には、隠れている大きなミスが多くある」この言葉は、出発前にも高井先生が仰っていました。一人のミスと片付けないで、皆が協力して乗り切るにはどうすれば良いか、チームワークを発揮して解決して欲しいと述べられました。本日は、ゆっくり部屋で休めるでしょう。疲れた体を癒した後は、本来持っている力を発揮できるのではないかと信じています。

以上、本日のご報告とさせていただきます。

朝食の様子



話しに花が咲きます



フリーダムトレイル



イブニングアクティビティ

